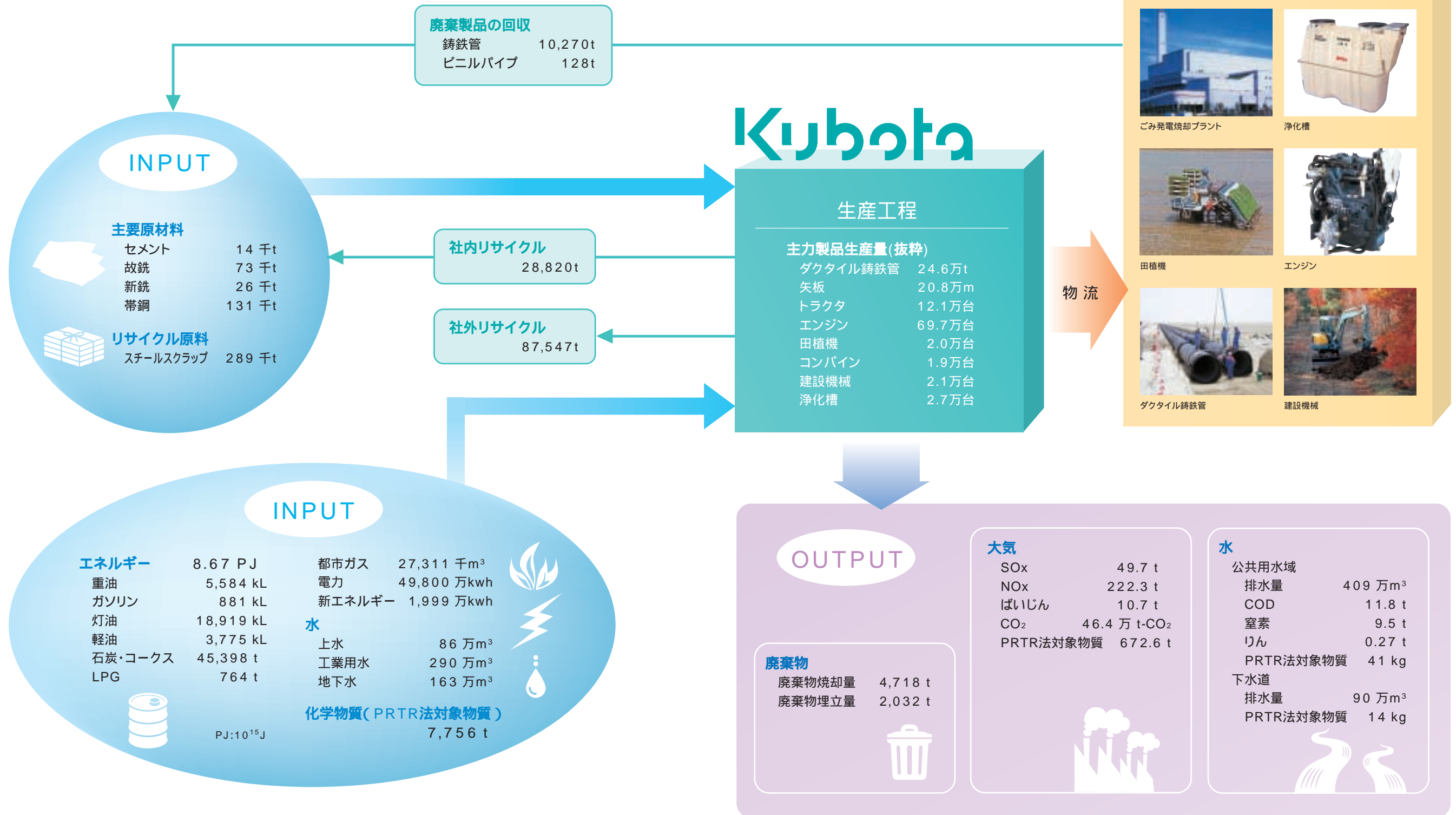


クボタグループの事業活動と環境負荷の全体像

産業インフラ部門、機械部門、環境エンジニアリング部門などの生産工程において環境に与える負荷の発生状況は、次のとおりです。生産工程で使用する原材料および電力・用水・燃料などの投入量(INPUT)、および二酸化炭素(CO₂)や廃棄物など環境への排出量(OUTPUT)を把握し、クボタグループを挙げて環境負荷の削減に取り組んでいます。



(国内事業所データ)